

歴史文化遺産フォーラム 『古墳で読み解く日本の古代』の開催について

平成 27 年 9 月 27 日
広域観光・文化・スポーツ振興局

関西は、古墳時代から戦国・江戸時代まで国内でも有数の世界文化遺産集積地であり、とりわけ世界文化遺産の暫定リストに記載されている百舌鳥・古市古墳群を筆頭に、全域に古墳時代の遺跡や出土品が多数存在しています。

このたび、大陸の影響を受けつつ独自に進化を見た日本の古墳を通して日本の始まりを見るとともに、百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援するフォーラムを、下記のとおり開催しますので、ご報告します。

記

1 日 時

平成 27 年 11 月 15 日（日）13 時 15 分～16 時 30 分（開場：12 時 30 分）

2 場 所

あべのハルカス 25 階大会議室（大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-1-43）

3 主 催

関西広域連合、歴史街道推進協議会

（後援）（公社）関西経済連合会、近畿日本鉄道（株）、京阪電気鉄道（株）、東海旅客鉄道（株）、南海電気鉄道（株）、西日本旅客鉄道（株）、阪急電鉄（株）、阪神電気鉄道（株）、百舌鳥・古市古墳群世界遺産登録推進本部会議

4 内 容

（1）講演：「古墳とその時代—ヤマト王権の成立と展開—」

しらいたい白石太一郎 氏（考古学者、大阪府立近つ飛鳥博物館長）

（2）トーク：「古墳の歩き方～あなたの知らない「コーフン」の世界」

いと伊藤 壮 氏（古墳にコーフン協会理事長）

（3）ディスカッション：「古代史の魅力～発見・推測・ロマン」

パネリスト 白石太一郎 氏

伊藤 壮 氏

コーディネーター ふじい藤井未莉佳 氏（NHK奈良放送局 キャスター）

5 参 加 者

450 名（入場無料）、事前申込（先着順）